

2024年10月発行

# 相模エナジー通信



## ご挨拶

10月に入り、涼しい秋風が心地よく感じられる季節となりましたね。秋は電気の使用が増える時期でもありますので、エコな電球やスマート家電を活用してみるのもいいかもしれませんね。健康に気を付けて、楽しい秋をお楽しみください！

## 電気代が高い今だからこそ

## 企業ができる電気代削減3選

今日、記録的な円安による燃料価格の高騰、酷暑による電力需要の増加、再エネの増額、激変緩和策の終了などさまざまな要因で電気代が高騰しています。エネルギーコストの増大は企業の経営に大きな影響を与えかねません。そこで今回は、企業における電気代削減のポイントを3つ紹介していきます！

### ①照明のLED化



- ・15～17年交換する必要なし！
- ・消費電力が30%削減可能。
- ・LEDは熱をほとんど発生しないため、照明による室内の温度上昇を防ぎます。

### ②エアコンの電気代削減



- ・設定温度を上げることで消費電力13%削減可能。
- ・標準使用期間10年を超えていないか要チェック。

### ③蓄電池の導入



- ・太陽光発電との組み合わせで電力需要のピーク時に活用。
- ・BCP（事業継続計画）、災害時のバックアップ電源としても！

## 実績



2023年4月～2024年9月  
獲得合計契約地点数

**522地点**

低圧電力  
**351地点**  
+8地点（前月比）

高圧電力  
**171地点**  
+3地点（前月比）

## 電気の豆知識

気になる換気扇の電気代は？長時間使用の影響をチェック！

換気扇を長時間稼働させるご家庭も多いのではないのでしょうか。しかし、つけっぱなしだと電気代が気になる方も多いと思います。どのくらい影響するのか考えていきましょう！  
気扇の強運転時の消費電力は1時間あたり4.6W  
これを1年間で計算すると…  
 $4.6W \times 24時間 \times 365日 = 40,296Wh$

電気料金が31円と仮定するとなんと**一年間約1,249円**なんです！！  
実はかなり換気扇はリーズナブルに使えていたんですね。  
みなさん、カビ・湿気対策のためにも換気扇は24時間稼働を心がけてみてください。  
\*消費電力、電気料金は全国家庭電気製品公正取引協議会が定めたものを使用

## 続き



設備投資で削減できることは分かったけど  
コストがかかってしまうからなかなか検討することが出来ない…

このように考えている企業も多いと思います。  
そのようなときにぜひ活用してほしいのが国や自治体の**補助金制度**です！

Q.補助金にはどのようなものがあるの？

A.中小企業を対象とした補助金があり、省エネ設備へ更新をすることで**最大500万円**の補助金が出ます！

※補助率1/3 ※神奈川県の場合

対象設備ではLED照明、空調（エアコン）も含まれています。

補助金については併用可能なものや県、自治体によって異なるので各地域のHPをチェックしてみてください！

事業者向け 国や市町村の補助金との併用可！

先着順 省エネ設備への更新で **最大500万円** 補助金が出ます。

（補助率1/3）

【かながわ省エネ電力利用促進事業】又は【かながわ産業チャレンジ中小企業】の場合は **最大600万円!**

申請受付期間 **6月30日～12月27日**（必着）

対象企業 中小企業等

対象設備 県内に所有する工場等において導入（更新）する次の対象設備

- ・LED照明
- ・空調設備
- ・省エネLED照明器具（LED照明器具）
- ・省エネLED照明器具（LED照明器具）
- ・省エネLED照明器具（LED照明器具）

※申請書提出後、審査が行われ、補助金の交付が決定します。

\*神奈川県の公式ウェブサイト参照

## 未来エール活動

### ご契約者様のPR動画制作

今回【秋川溪谷 瀬音の湯】とコラボレーションし、PR動画を制作しました。豊かな自然に囲まれたロケーションで、源泉かけ流しの温泉や美しい景色が楽しめる施設を詳しくご紹介しています。



## 人形供養祭り



永田屋で行われた人形供養イベントに参加してきました。参加者にとって心の整理ができる貴重な機会であり、日本の伝統文化に触れる素晴らしい体験となりました。